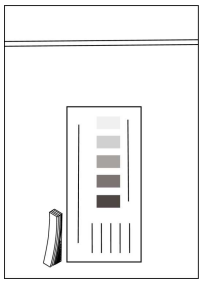
有効塩素濃度の測定方法

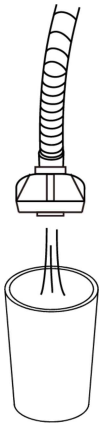
生成水の有効塩素濃度のチェックには、付属の有効塩素濃度測定紙を用いて測定してください。なお、ご使用されている水道水の水質、温度、その他の要因により濃度にバラツキが生じる場合があります。

※有効塩素濃度測定紙は生成水に含まれる有効塩素濃度を測定する試験紙です。

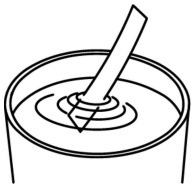


測定方法

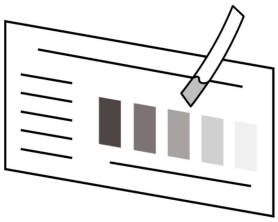
１．生成水の濃度を測定する前に、生成水濃度のバラツキを少なくするために、約３０秒程度吐出させる。
その後、コップ１杯位の生成水を採水してください。



２．有効塩素濃度測定紙の先端を採水した生成水に浸してください。



３．明るいところで有効塩素濃度測定紙と比色表を比較して、有効塩素濃度を判定してください。



お願い

・時間が経過すると、着色した測定紙の色が変化します。時間を置かずに比色表と比較してください。

・有効塩素濃度測定紙と比色表は日光に当たると変色します。日光の当たらない冷暗所に保管してください。

＊有効塩素濃度測定紙は火気に近づけないでください

引火し、火災の原因になることがあります。